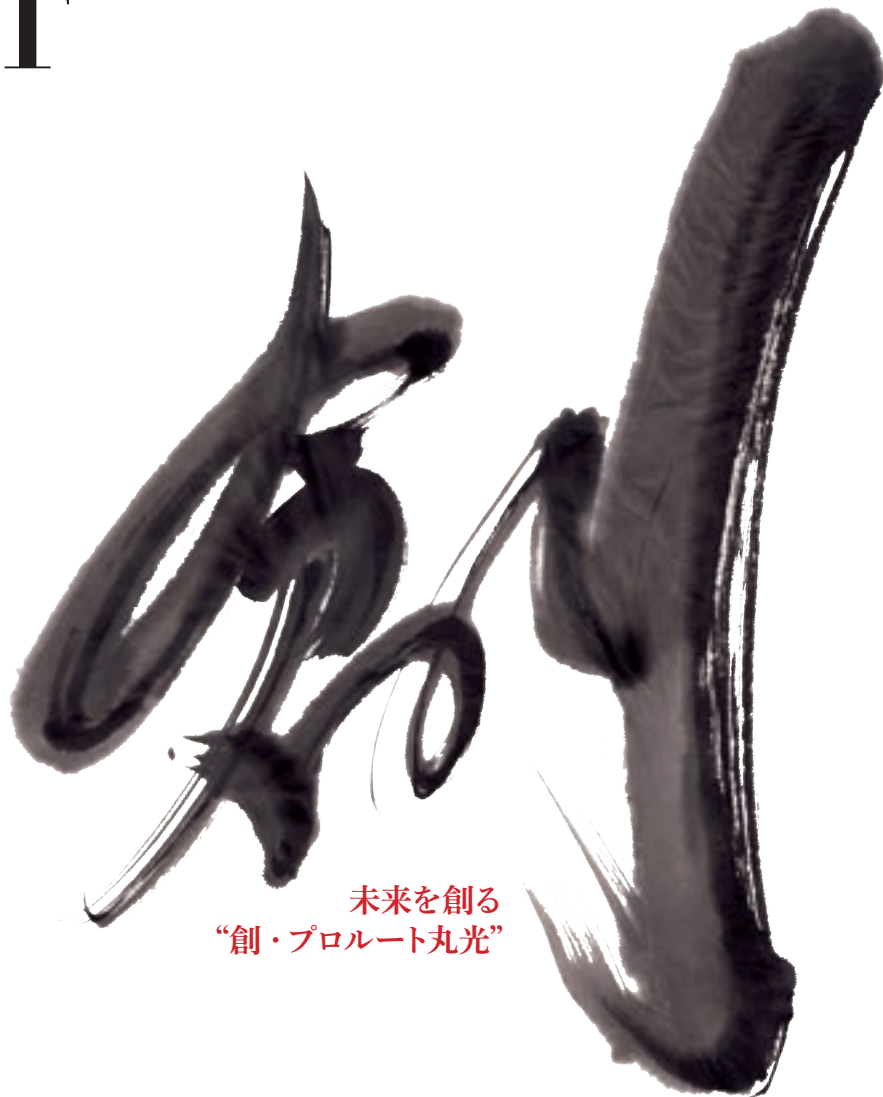


BUSINESS REPORT

第64期 事業のご報告

平成26年3月21日～平成27年3月20日



未来を創る
“創・プロルート丸光”



東証JASDAQ上場

株式会社 **プロルート丸光**
証券コード 8256

チャレンジする気風を大切に、 新たなビジネスモデルの構築で 企業価値向上を目指します。



社長就任から1年が経過しました。事業構造改革の進捗状況、成果をお聞かせください。



消費税増税を契機に、当社グループが主軸を置く「前売卸」の果たす機能に対して、さらに厳しく吟味する傾向が強まっていることを実感しています。

社長に就任して以降、本店売場の集約、子会社の吸収、東京店における前売卸からの撤退など、さまざまな構造改革に取り組み、コスト削減、経営の合理化を図りましたが、結果的に売上高減少の歯止め、収益改善には至りませんでした。

しかし、自身をはじめ、当社幹部社員が多くのお客様、お取引先様を訪ねて、改めて当社が果たすべき役割を認識した一年でもありました。これらを踏まえ、諸施策をスピーディーに実行し、黒字転換を実現することが当面のミッションだと考えています。



当期の市場環境と業績についてお聞かせください。



2014年4月の消費税率引上げ前の駆け込み需要の反動減や消費者の節約志向、また天候不順の影響も受け、売上高が減少しました。

損益面では、期初より全社をあげての事業構造改革を推し進めた結果、人件費を中心とした固定費圧縮等により大幅なコスト削減を実現した一方、売上高減少に伴う在庫過多の状況が続いたこと、また円安に伴う仕入れ商品のコスト高が利

益率の低下要因につながりました。

以上の結果、当社グループ全体の売上高は136億38百万円（前期比19.3%減）、営業損失は1億23百万円（前期は43百万円の損失）、経常損失は2億53百万円（前期は1億86百万円の損失）、当期純損失は2億28百万円（前期は5億76百万円の損失）となりました。



当期新たに取り組んだことで、成果が上がりつつある取り組みはありますか。



主力の前売卸において売場再編成を行い、次世代ミセスの提案フロアの新設やVMD（ビジュアルマーチャンダイジング）の導入による売場改革等、強みである婦人商品群に特化し営業力強化を図っています。

また、08MabやSOLDYLANなど新たなPB（プライベートブランド）の開発強化により、大手通販会社や量販店、専門店への販路を拡大しております。今後も、市場ニーズに適合した収益性の高いPB商品の展開を強化してまいります。



大阪本店2階にオープンしたインバウンド向け売場「丸屋免税店」の狙い、事業展開について教えてください。



近年の円安に加え、免税対象品の拡大と外国人に対するビザ発給要件緩和等を追い風に、今後も増加が見込まれる訪日外国人旅行者を対象とした免税

販売小売事業をスタートさせました。大阪本店2階を免税販売フロアに変更し、外国人旅行者に人気のある宝飾品、電化製品、医薬品、健康食品、日用雑貨、土産物などを販売する関西最大級の免税店舗「丸屋免税店」を6月1日にグランドオープンしました。本店12階には、160名が一度に食事のできるレストランも創設しており、食事から買物までワンストップで楽しんでいただけ、旅行滞在中の貴重な時間を有効活用できるようにしています。今後、本事業を新たな収益の柱の一つになるよう構築してまいります。

Q 主力の前売卸についてはどのような戦略を取っていくのでしょうか。

A 差別化商品の仕入れ、開発等、マーチャндаイジング機能を強化し、適正な仕入計画や販売計画のもと、マークダウン率の削減や在庫回転率の向上を実現し、収益性の改善を図ることを最大のテーマとして取り組んでまいります。また、当社独自のSNSアプリの開発により、海外顧客を含めて全国の当社顧客に最新情報を発信するなどのパーソナルマーケティングを行い、売上規模の拡大を図ってまいります。

Q ケントハウスは3店舗中、八重洲店を閉店し東日本橋に新規開店されました。その狙いをお聞かせください。

A 「ケントハウス」ブランドはおかげさまで非常に人気を博しており、多くのタレントの方にもご愛用いただいています。八重洲店は契約の関係で閉店いたしましたが、前売卸を撤退したプロルート丸光東京店の賃貸契約がまだ残っていたこともあり、ケントハウス東日本橋店として新規開店した次第です。今後は「ケントハウス」のライセンスビジネスの展開を予定しており、中心となるスーツやジャケットの他、靴や眼鏡、時計等、多様な商品展開にチャレンジしてまいりたいと考えています。

Q 来期のスローガン「創」に込めた思いをお聞かせください。

A 「創」という字には、蔵を守るために刀で断ち切る、という意味があります。プロルート丸光という企業体を守るために旧来のやり方を見直して、新しい仕組み、方法にチャレンジするという思いを込めました。人事評価の仕組みについても、変革期に適合できるようチャレンジする姿勢を評価するようにいたします。

Q 株主の皆様へのメッセージをお願いします。

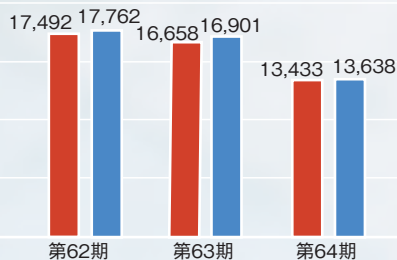
A 前売卸の強みを活かしながら、新たに免税小売店の事業を育て、新しいプロルート丸光のビジネスモデルをつくっていきます。当社グループの一番の武器である創業115年の信用力と志のある人材を活かし、企業価値の向上に努めてまいります。株主の皆様のご期待に沿えるよう尽力してまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長

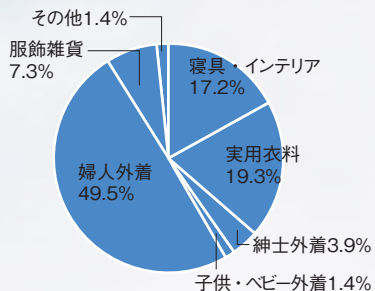
安田 康一



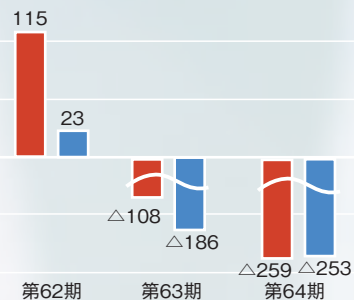
売上高 (■ 単体 ■ 連結) (百万円)



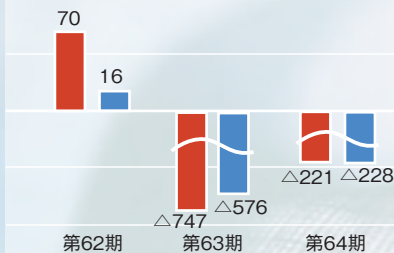
品目別売上高構成比 (第64期・単体)



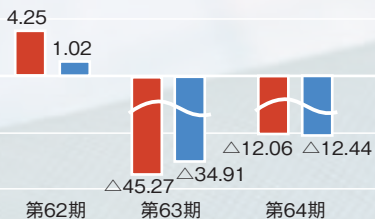
経常利益 (■ 単体 ■ 連結) (百万円)



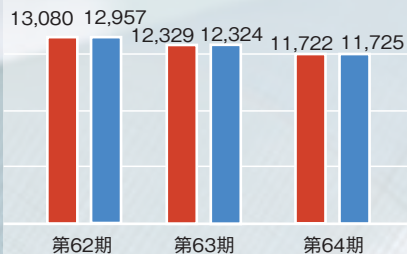
当期純利益 (■ 単体 ■ 連結) (百万円)



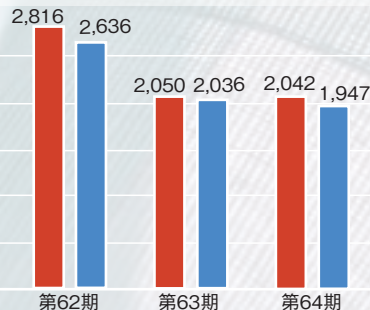
1株当たり当期純利益 (■ 単体 ■ 連結) (円)



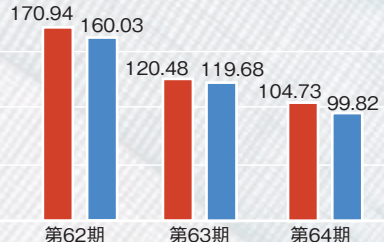
総資産 (■ 単体 ■ 連結) (百万円)



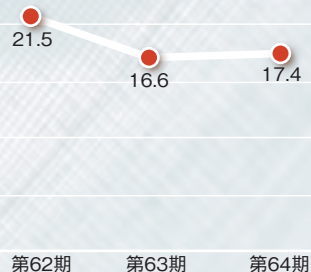
純資産 (■ 単体 ■ 連結) (百万円)



1株当たり純資産 (■ 単体 ■ 連結) (円)



自己資本比率 (単体) (%)



会社概要

会社名 株式会社プロルート丸光
 創業 明治33年
 会社設立 昭和26年3月27日
 資本金 1,904,428,725円
 従業員数 171名
 (注) 上記の他に127名の臨時社員が在籍しております。

連結子会社 株式会社サンマール
 (紳士服、服飾雑貨等の小売業)

役員・執行役員 (平成27年6月12日現在)

代表取締役会長 前田佳央
 代表取締役社長 安田康一
 取締役 執行役員新規事業部事業部長 酒井光雄
 取締役 執行役員営業本部長 内田浩和
 取締役 竹原克尚
 常勤監査役 西本昭司
 監査役 皆見量政
 監査役 山本良作
 執行役員 管理本部長兼経理部マネジャー 森本裕文

株式の状況

発行可能株式総数…………… 32,600,000株
 発行済株式総数…………… 19,501,440株
 株主数…………… 2,825名

沿革

明治33年 大阪市西区靱町に「前田利右衛門商店」として創業
 昭和26年3月 資本金350万円、大阪市東区南久宝寺町1丁目において、丸光株式会社を設立。呼称は「セイイ丸光」
 昭和34年9月 セルフサービス方式による総合衣料品前売現金問屋へ業態転換
 昭和58年8月 新館(現大阪本店)開店。売場拡大とともに、靴、鞆、アクセサリ等の服飾分野に進出
 昭和63年6月 商号を「株式会社プロルート丸光」に変更
 昭和63年11月 株式を公開。日本証券業協会に店頭銘柄として登録
 平成3年8月 東京店開店
 平成6年5月 天理流通センター業務開始
 平成14年4月 福岡店開店
 平成16年3月 現大阪本店を取得し、自己所有とする
 平成17年1月 株式会社サンマールを子会社化
 平成27年4月 免税販売小売事業開始

本社・大阪本店



大阪市中央区久太郎町二丁目1番5号
 TEL.06-6262-0303 (代表)
 土地面積 3,368㎡
 延床面積 31,370㎡

福岡店



福岡県福岡市東区多の津四丁目4番1号
 TEL.092-629-0031 (代表)
 土地面積 1,078㎡
 延床面積 3,015㎡

東京事務所



東京都中央区日本橋横山町6番地16号
 TEL.03-3668-0103 (代表)
 土地面積 384㎡
 延床面積 2,339㎡

天理流通センター



奈良県天理市二階堂上之庄町32
 TEL.0743-64-2507 (代表)
 土地面積 7,703㎡
 延床面積 13,241㎡

株主メモ

事業年度 3月21日～翌年3月20日
 期末配当金受領株主確定日 3月20日
 中間配当金受領株主確定日 9月20日※中間配当を行う場合
 定時株主総会 事業年度末の翌日より3ヵ月以内
 株主名簿管理人特別口座口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
 同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社
 大阪証券代行部
 〒541-8502
 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
 TEL: 0120-094-777 (通話料無料)
 上場証券取引所 東京証券取引所 ジャスダック市場
 公 告 方 法 当会社の公告方法は電子公告として
 しております。但し、事故その他や
 むを得ない事由によって電子公告
 による公告をすることができない
 場合は、日本経済新聞に掲載して
 行います。
 公告を掲示するホームページアドレス
<http://www.proroute.co.jp/>



プロルート丸光 企業サイト

<http://www.proroute.co.jp/>



ケントハウス ブランドサイト

<http://www.e-kenthouse.com/>



丸屋免税店 サイト

<http://www.maruyajp.com/>

ご注意

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

成長をめざす小売店さまのお仕入れルート



マークの意味

- 成長の願いをこめた上昇ライン
- 丸光のイニシャル、M
- プロルート=「道」のシンボル化
- プロルートとは
- プロフェッショナル(小売店様)のお仕入れルート
- プロフィット(利益)への確かな道

株式会社 **プロルート丸光**

〒541-0056
 大阪市中央区久太郎町二丁目1番5号
 TEL 06-6262-0303 (代表)



この報告書は、環境に配慮し、
 植物油インキを使用しています。